

目次 Contents

- 3 特集 富士山の日
- 6 トピックス
確定申告
- 10 トピックス
すそのんお誕生会／春季火災予防運動／消防団員募集／広報特派員募集／駿東地区交通災害共済
- 13 インフォメーション

東京2020オリンピック 聖火リレー

東京2020オリンピックの聖火リレーが、3月12日(木)にギリシャで採火され26日(木)に福島県をグランドスタートし、121日間かけて全国を回ります。市内の区間は、運動公園陸上競技場からトヨタ自動車株式会社東富士研究所まで。6月26日(金)にランナーが走ります。

当市ゆかりのランナー、2人が決定しました。



若林 広太郎さん
(伊豆島田・18歳)
県立沼津特別支援学校3年

ダウン症という障がいを持っています。2人の姉とバスケットボールをするのが楽しみで、走ることも好きです。ダウン症は、一般的に筋力が弱く、運動が苦手なイメージを持たれていますが、丈夫に成長しました。色んなことに挑戦したい、障がいがあっても元気に走る姿を見せてみんなに希望を与えたいと思い、聖火ランナーに応募しました。小さいころからお世話になっている先生や姉など応援してくれている人たちに感謝を込めて走ります。



益田 紗華さん
(堰原・13歳)
西中学校1年

アスルクラロ沼津チアリーディングクラブの“JEWELS”に、小学5年生のときから所属しています。学校の友達と違い、部活動には所属せず、沼津市民体育館で仲間と一緒に練習に励んでいます。弟がいますが、引っ込み思案で友達づくりが少し苦手。チアリーダーは、人を応援することが役目です。聖火リレーを通じて、弟を含め、たくさんの人を応援したいと思い応募しました。応援するには、笑顔が大切。笑顔で聖火をつなぎます。

表紙 Front cover



800人のランナーが激走

1月12日(日)、新成人者祝賀駅伝大会が開催されました。エントリーは全部で87チーム、今年で63回目を迎えます。須山小学校をスタートしたランナーたちは、県道を駆け下り、ゴールの市民文化センターへ。声援を背に受け21.7kmを駆け抜けました。